

盆踊りの歌詞

「キタカサ踊り」と「でんでんづく踊り」

注：（ノ一）は「キタカサ踊り」

（ヨ）は「でんでんづく踊り」

盆の十三日正月から待ちた  
 待ちた十三日（ノ一）今来たか（ヨ）  
 アンコたたいた太鼓がひびく  
 稔る稲穂は（ノ一）また踊る（ヨ）  
 月も丸いが踊りも丸い  
 まして心は（ノ一）なお丸い（ヨ）  
 おらが町さのおどりコ見せな  
 八十婆様の（ノ一）姉コ振り（ヨ一）  
 盆の一日市おどりでふけて  
 明日は夜明け（ノ一）嵐まで（ヨ）  
 東森山西八郎潟  
 間（あい）の一日市（ノ一）米所（ヨ）  
 おどる姉コは（ノ一）一日市衆（ヨ）  
 食べてけらんせ魚コ米コ  
 帰りの土産に（ノ一）嫁話（ヨ）  
 カマスオツタ銭コたまたもたまた  
 嫁の支度も（ノ一）ちゃんと出来た（ヨ）  
 嫁コ貰うなら一日市アネコ  
 踊り上手に（ノ一）良くかせぐ（ヨ）  
 お前百までわしゃ九十九まで  
 共にしらがの（ノ一）生えるまで（ヨ一）  
 盆だ踊りだ稔の秋だ  
 老いも若きも（ノ一）皆おどれ（ヨ）  
 稲穂も揃たヨ踊りも揃た  
 おどれ唄えや（ノ一）夜明けまで（ヨ）  
 老いも若きも踊りにふける  
 夜明け知らない（ノ一）盆踊り（ヨ）  
 おどれ豊年唄コで大漁  
 たたく太鼓は（ノ一）千両箱（ヨ）  
 踊り

三勝踊り

一日市おどりコ見ておくれ  
 八十婆様の姉コ振り

一輪千人の大おどり  
 ドドンの三勝糸柳  
 おどりしなふり糸柳  
 爺ちやも婆ちやも糸柳  
 稲穂が揃って豊年で豊年万作 作踊り稲穂が揃って  
 豊年で豊年万作 作踊り  
 潟から魚こ大漁で  
 ドドンの三勝皆おどれ  
 明日から田圃の稲刈りだ小束にからげてドントなげ  
 る  
 ドドンと三勝一おどり  
 田圃の稲穂が待っている  
 ソレヤレおどれ

場所：秋田県南秋田郡八郎潟町一日市上町大通り

日時：8月18日～20日

：PM 8：00から10：30まで

## ひといち じんじゃ

### 一日市神社

一日市村の鎮守となっています。境内は桜も終わり、今は緑がいっぱいです。両側には慰霊碑や句碑、庚申塔などがあります。絵馬掛けには合格を祈願する絵馬などが掛けていました。

“菅江真澄も歩いた歴史の道「羽州街道」”から

NTT東日本秋田支社

## ひるね

ひるねした  
 八郎潟町 昼根下  
 しもひるね  
 八郎潟町 川崎 下昼寝など

### 1. ひるね